

地域福祉課・中部支所(八日市場町13-1)	☎63-5334・27-2425	FAX 27-2412
ボランティアセンター	☎63-6370	FAX 27-2412
生活サポートセンターあゆみ	☎63-5224	FAX 27-2415
げんこころ一む(小木町曾祢538)	☎65-6120	FAX 65-6121
東部支所(二見町茶屋456-2)	☎43-5551	FAX 43-4427
西部支所(小俣町元町536)	☎27-0509	FAX 27-0570
北部支所(御園町長屋2767)	☎22-6617	FAX 22-6604

伊勢市社会福祉協議会

伊勢社協

検索



<https://ise-shakyo.jp>

◇「しくみづくり」の取り組み◇

1. 「伊勢市社会福祉協議会ホームページ」や「げんここ地域福祉通信」で、福祉に関する情報を分かりやすく伝えます。
2. 身近な地域の福祉情報誌「支所だより」を、おおむね小学校区単位で定期的に発行し、公共施設・病院・スーパーなどを活用し、地域住民の皆さんに届きやすくします。
3. おおむね小学校単位で気軽に相談できる窓口を整え、また地域の集いの場へも出向き、課題の掘り起こしに取り組みます。
4. 成年後見制度を含む権利を守る支援体制を整え、虐待などの権利侵害の防止に努めます。
5. 民生委員・児童委員の皆さんの協力のもと、引きこもりなど今の制度では支援が難しい人のSOSの声をキャッチできるしくみを整えます。
6. 地域の福祉・医療などの専門職や地域の皆さんと懇談会を開き、顔の見える関係づくりや、地域の課題について共有できるようにします。
7. 地域課題に応じたテーマ型募金を実施し、地域活動を活発化させる財源を確保します。
8. 地域の協力企業・事業所による地域貢献活動を推進します。

伊勢市と伊勢市社会福祉協議会は、全ての市民の皆さんが安心して暮らせるよう、「地域福祉計画」と「地域福祉活動計画」を一体的に策定しています。これまで、人と人とのつながりを基本として、困ったときに助け合える関係づくり・お互いに支え合う計画について「知る」「考える」を紹介してきました。今回は「取り組む」について紹介します。

◇「みんなの絆と地域の力で育む、心豊かなまち」を目指して◇

私たちの住む地域のさまざまな課題を解決し、心豊かに暮らしていくために、「しくみづくり」「場づくり」「ひとづくり」の3本柱で推進しています。今回は、地域の中で支え、受け止めることのできる「しくみづくり」の取り組みについて紹介します。

シリーズ

地域福祉計画・地域福祉活動計画

第3弾

三重県社会福祉協議会の研修会

三重県社会福祉協議会 福祉人材センター
(☎059-227-5160 FAX 059-222-0170)

介護職員初任者研修・生活援助従事者研修

福祉・介護職場の人材不足を改善するため、働いていない人を対象に研修を実施します。

介護職員初任者研修

時・所

①6月10日(水)～7月31日(金)(23日間)…三重県社会福祉会館(津市桜橋2丁目131)

②8月4日(水)～9月30日(水)(23日間)…皇學館大学

定 各39人(申し込み多数の場合は抽選)

申 ①5月8日(金)～6月2日(水)(必着)、②5月8日(金)～7月27日(月)(必着)

生活援助従事者研修

時

7月2日(水)～8月11日(水)(12日間)

所

三重県社会福祉会館

定

39人(申し込み多数の場合は抽選)

申

5月8日(金)～6月23日(水)(必着)

共通

対

県内に住民登録しているおおむね70歳未満の人

※申し込み方法など詳しくは、同センター研修担当へ。

※受講料は無料ですが、別途教材費が必要です。

介護有資格者再チャレンジ研修

介護関係の資格を持ちながら、介護の職に就くことが不安な人などを対象に、介護の知識や技術のスキルアップができる研修会を開催します。

時・所

①6月18日(水)・24日(水)、10:00～…三重県総合文化センター(津市一身田上津部田1234)

②9月11日(金)・17日(水)、10:00～…松阪市産業振興センター(松阪市本町2176)

※1日のみの受講や①・②との組み合わせも可能です。

対

介護関係の資格を持ち、現在介護の仕事をしていない人、または介護職として就職または復帰後、おおむね1年未満の人

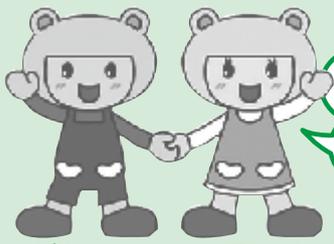
内

介護保険制度の動向・介護技術・コミュニケーション技術・認知症ケアについての講義、就職相談、施設体験(現在介護の仕事をしていない人のみ)など

定

各30人 **申** 同センターへ

※詳しくは、同センターに問い合わせください。



「げんここ地域福祉通信」は、地域福祉情報をお伝えするコーナーです。

社協はげんきな
こころ応援します

げん

げんきくん こころちゃん
●伊勢社協マスコットキャラクター

時とき 所ところ 対対象 内内容 定定員 申申し込み 問問い合わせ

皆さまからの募金は地域福祉活動に活用いたします

令和元年度 赤い羽根共同募金にご協力ありがとうございました。

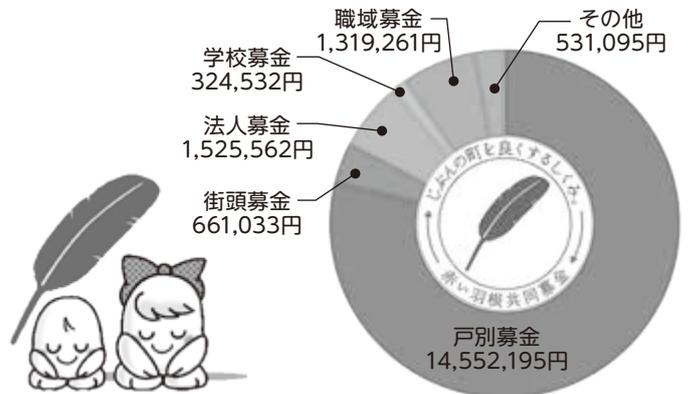
「じぶんの町を良くするしくみ」をテーマに、10月1日から3月31日まで「赤い羽根共同募金運動」を実施しました。募金運動に当たっては、自治会、民生委員・児童委員、女性団体、学校、企業などの皆さまにご協力をいただき、本当にありがとうございました。

その中でも、戸別募金は募金額の約77%を占めており、自治会（区）長、組（班）長の皆さまをはじめ、1世帯・1世帯の皆さまの協力により集められました。

集められた募金の約80%は、市内の地域福祉活動への助成や、引きこもり家族などを支援する交流会・レクリエーション品や福祉体験グッズなどの貸出物品購入・福祉映画の上映などに使われています。また、残りの20%は、県内の福祉事業や災害等準備金として活用されます。

赤い羽根共同募金は、計画募金であるため、令和元年度に集まりました募金は、令和2年度の福祉活動に使わせていただきます。今後とも皆さまの温かいご支援・ご協力をお願いします。

募金総額 18,913,678円



赤い羽根共同募金キャラクター
愛ちゃん 希望くん

申請書の提出は、社会福祉協議会各支所にあります。また、同協議会のホームページにも掲載しています。

- ◆ 子どもの会などの行事助成
- ◆ 地域見守り活動助成
- ◆ 福祉団体活動助成
- ◆ 児童公園遊具などの整備助成
- ◆ 福祉施設活動助成
- ◆ 宅老所事業助成

5月1日(金)から、昨年度皆さまのご協力で集められた赤い羽根共同募金を、地域福祉活動に役立ててもらうため、共同募金配分金として、次の助成金の申請を受け付けします。

地域活動に
お役立てくださる

日本赤十字社 人間を救うのは、人間だ。

赤十字活動資金にご協力をお願いします

日本赤十字社では、国内外を問わず、災害の発生時には迅速に救護班を派遣し、被災者の救護や支援を行っています。

そのためには、日頃から被災者や傷病者を救護できるよう、救護要員の育成指導を行うとともに、救護用資機材の整備や被災者に配備するための毛布・救援セットなどの備蓄にも力を注いでいます。

このような事業は、皆さまからご協力いただく赤十字活動資金で行われています。本年も赤十字活動へのご支援を、よろしくお願いたします。

